



【 中学年スキー教室も無事終わりました 】

- 本日は、中学年のスキー教室でした。今回も、井波スキークラブ等の指導者の方々にお世話になりました。午前中は大変よい天気、午後は多少の雪が降りましたが、大きな崩れもなく、天候にも恵まれたと思います。
- 今日、ある指導者の方から嬉しい話を聞きました。その方が担当された班の子供たちは、大変すばらしいとのことでした。例えば、**友達が転んだら、助けてあげる姿**が見られたそうです。また、転んだ子供がいたら、「どうやって立ち上がろうか。」と、**自分から立ち上がり方を考えている姿**も見られたそうです。そして、その指導者の方は、「こんなにすばらしい子供と一緒にスキーができて嬉しい。今日は本当によい日だ。」と、しみじみ言っておられました。井波小学校が大切にしている「**主体性**」「**思いやり**」を、子供たちがスキー教室で発揮している、そのことを誇りに思いました。
- また、私は**体験の積み重ねが必要**だと改めて思いました。私は、A君と一緒にリフトに乗りました。A君は、初めてリフトに乗るとのことでした。1回目に乗っている途中、私は降り方のコツを伝えました。A君は**スキーやストックを動かしながら、しっかりと聴いて**いました。降りるとき、私はA君の体を支え、なんとか降りました。2回目も一緒に乗りました。すると、2回目は、私が支えなくても、自分で降りることができました。A君の**謙虚に聴く素直さ**が立派でした。子供は**体験すればするほど、自分に取り込んで**いきます。
- 今年度のスキー教室が無事終わったことに、感謝いたします。

